

森と生きものたちを将来の人々に・・・

アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン 重ねてのお願い

世界自然遺産の登録が予定されている奄美大島には、国の天然記念物第一号であるアマミノクロウサギをはじめ、多くの希少な生きものが生息しています。しかし、森の9割が民有地で、乱開発の危険と隣り合わせです。そこで、島内の約100haの森を買い取り、ナショナル・トラストとして将来にわたり自然を残すため、2,000万円の資金を集めるキャンペーンを実施しました。

当初、キャンペーンの終了を6月末日としていましたが、今日現在で集まった寄付額は、1,955万6,000円。目標の2,000万円まで、あと44万4,000円です。そこで、目標達成まで期間を延長します。一口1,000円の寄付で、奄美の自然を守るキャンペーンの周知をよろしく願います。

キャンペーン結果

7月2日現在の寄付総額

1,955万6,000円

【内訳】

■一筆オーナー・コース

26区画分・1,681万円のご寄付をいただきました。対象となる全ての区画で、寄付者が決まりました。

一筆オーナー・コースによる寄付者

- ・カワセ印刷(株) ・西南水産(株)
- ・大成建設(株) ・日本航空(株)
- ・ホシザキチャリティクラブ
- ・三井住友信託銀行鹿児島支店
- ・PRO NATURA
- ・個人の方9名

■みんなの森コース

284名の皆様からのご寄付で274万6,000円が集まりました。

5月15日に130万円を達成し、No.28の区画を「みんなの森1号地」としました。

現在、No.27の区画(189万円)を「みんなの森2号地」とするため、あと44万4,000円が足りません。

一筆オーナー・コースによる森の名前が決まりました



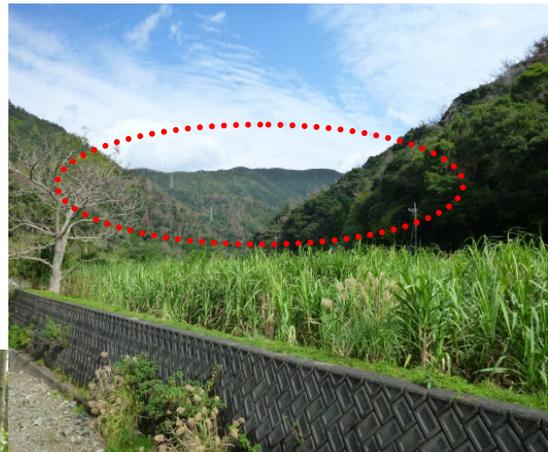
※No.2, No.12の区画については非公開を希望されているため掲載を控えています。

【問い合わせ先】 (公社)日本ナショナルトラスト協会 担当:中安・庭野

171-0021 豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL.03-5979-8031 FAX.03-5979-8032

キャンペーンの概要

- 名称: アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン
- 実施主体: 公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会
- 期間: 2013年3月4日～6月30日
- 目標金額: 2,000万円
- 対象地: 鹿児島県大島郡瀬戸内町内の森 982,854㎡



対象地の森は、アマミノクロウサギをはじめとする野生生物の宝庫で、水源の森でもあります。

○参加方法:

■一筆オーナー・コース

公図をもとに分けられた28筆(区画)の一筆分の面積に応じた額を一口として寄付するコースです。寄付をした区画に森の名前をつけることができます。

※寄付者が対象区画の所有者となるものではありません。

■みんなの森・コース

一口1000円の寄付で参加するコースです。寄付金を充当する区画は「みんなの森」と名づけられます。

※「みんなの森2号地」のための寄付を受付中です



奄美大島と徳之島のみにも生息する、ウサギのルーツで「生きた化石」とも言われています。森が切り開かれ生息地が失われ、絶滅の危機にあります。

地元の高校生もキャンペーンに協力してくれました!

トラスト地がある瀬戸内町では、地元の古仁屋高等学校の生徒会の発案で、本キャンペーンへの寄付を募る募金活動を6月14日～27日までの2週間実施していただきました。

生徒、職員有志、保護者等の協力のもと、スーパーの店頭や、体育祭等で募金を呼びかけ、96,540円の寄付が集まりました。



古仁屋高等学校の活動・写真については学校公式ブログを参照
<http://koniya.edu.pref.kagoshima.jp/>

【問い合わせ先】 (公社)日本ナショナル・トラスト協会 担当:中安・庭野

171-0021 豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL.03-5979-8031 FAX.03-5979-8032